

製品安全データシート

作成: 2001年11月29日

改訂: 2013年06月17日

1. 化学物質等及び会社情報

製品名	プローブ洗浄液 I (FS)
会社名	シスメックス株式会社
所在地	〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号
連絡先	シスメックス株式会社 テクノパーク 〒651-2271 神戸市西区高塚台4丁目4番地の4 TEL: (078) 991-1911 (代表) FAX: (078) 991-1917

2. 危険有害性の要約

GHS 分類の記載

物理化学的危険性	該当しない
健康に関する有害性	
急性毒性 (吸引)	区分外
皮膚腐食性・刺激性	区分1
眼に対する重篤な損傷・刺激性	区分1
環境に対する有害性	該当しない

GHS ラベル要素

GHS 絵表示



喚起語

危険

危険有害性情報

重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
重篤な眼の損傷

注意書き

安全対策

粉塵、ヒューム、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。
適切な保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
皮膚または髪に付着した場合: 直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと/取り除くこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。

応急措置

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。
吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
直ちに医師に連絡すること。
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
その後も洗浄を続けること。

保管

施錠して保管すること。

廃棄

内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成・成分情報	
単一製品・混合物の区分	混合物
化学的特性に関する情報	水溶液
危険有害成分	
化学名又は一般名 濃度（範囲）	硫酸（1.2%）
化学式	H ₂ SO ₄
CAS 番号	7664-93-9
労働安全衛生法政令番号	別表9の613
PRTR 法政令番号	情報なし
4. 応急措置	
吸入した場合	必要なら医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	接触部位を水と石鹼でよく洗う。かゆみ、炎症等の症状が出た場合は速やかに医師の診断を受ける。
目に入った場合	清浄な流水で十分洗眼し、必要なら医師の診断を受ける。
飲込んだ場合	水でよく口中を洗浄し、必要なら医師の診断を受ける。
応急措置をする者の保護	特に必要ない
5. 火災時の措置	
消火剤	水、粉末、泡、炭酸ガス
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置	少量の場合は水拭きし、拭いた物を良く洗浄する。大量の場合は、消石灰・ソーダ灰等で中和し大量の水で洗い流す。人体への措置は特に必要ない。
環境に対する注意事項	河川へ大量に漏洩させるのは好ましくない。
封じ込め及び浄化の方法・機材	情報なし
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱	
技術的対策	正しく測定するために添付文書をお読みください。
安全取扱注意事項	情報なし
保管	
適切な保管条件	室温に密栓して保管する。
容器包装材料	情報なし
8. 曝露防止及び保護措置	
管理濃度	情報なし
許容濃度	
日本産業衛生学会	硫酸：1mg/m ³
ACGIH	硫酸：TWA 1mg/m ³ 、STL 3mg/m ³
設備対策	特に必要ない
保護具	
呼吸の保護具	特に必要ない
手の保護具	保護手袋
眼の保護具	保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	保護衣など
9. 物理的及び化学的性質	
物理的性状、形状、色など	無色透明の液体
臭い	なし
pH	酸性
引火点	—

比重（相対密度）	—
溶解度	水に相溶
10. 安定性及び反応性	
安定性	通常の取扱いで安定。試薬としての安定性は添付文書をお読みください。
危険有害反応可能性	情報なし
避けるべき条件	衣類等に付着した場合、水が蒸発し硫酸が濃縮され、衣類に穴を開けたり発熱し発火することがある。
混触危険物質	鉄等の金属と反応して水素ガスを発生する。
危険有害な分解生成物	情報なし
11. 有害性情報	
急性毒性	硫酸として、ミスト粒子 1 μ : 吸入 モルモット LD ₅₀ 50mg/m ³ (8hr)、22%硫酸として、経口 ラット LD ₅₀ 2140mg/kg
皮膚腐食性／刺激性	硫酸として、薬傷を起す。
眼に対する重篤な損傷／眼刺激性	硫酸として、蒸気は刺激性がある。目に入ると失明することがある。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	情報なし
生殖細胞変異原性	情報なし
発癌性	情報なし
12. 環境影響情報	
生態毒性	情報なし
残留性／分解性	情報なし
生体蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	情報なし
13. 廃棄上の注意	
残余廃棄物	オートクレーブ処理後、大量の水と共に流してください。
汚染容器及び包装	行政の許可を受けた廃棄物処理業者に委託するか、廃棄物処理法に従って適切に処理してください。
14. 輸送上の注意	
国際規則	
国際航空機輸送協会危険物規則	輸送危険物に該当しない
国際海上危険物規則	輸送危険物に該当しない
国内規制	
陸上「鉄道／道路」	輸送危険物に該当しない
内陸水路	輸送危険物に該当しない
輸送の特定の安全対策及び条件	容器、包装に漏れのないことを確認し、転倒、落下損傷のないように積載し、荷崩れの防止を確実に行う。
15. 適用法令	
適用される法規制	労働安全衛生法（政令 18 条の 2 別表 9 の 613）
16. その他の情報	
一般的注意	ここに記載された情報は、シスメックス株式会社の最善の見地に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。
略記	PRTR 法：特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律